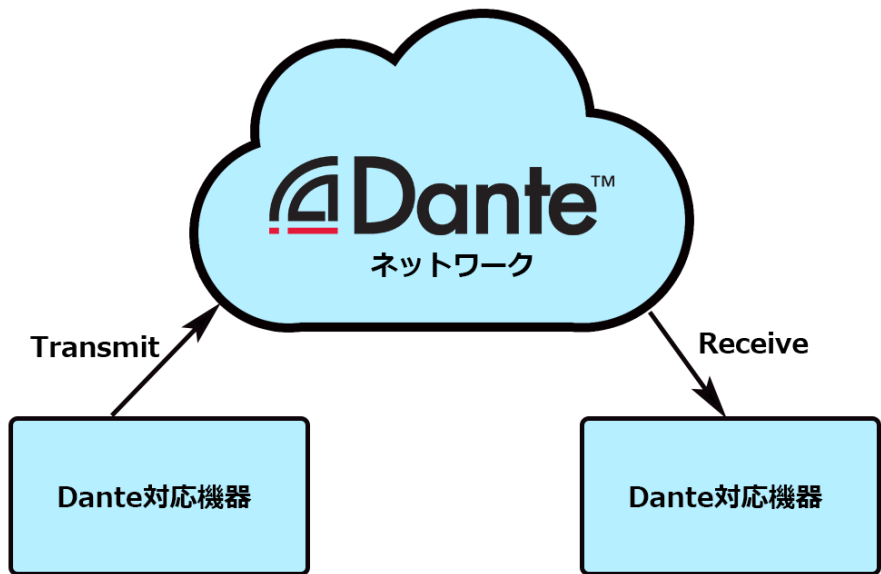


この TechTip では Symetrix の Dante 機器の設定方法について説明します。



Dante ネットワークから SymetrixDSP へ音声を入力する場合と音声を出力する場合では手順が異なります。

Dante ネットワークから音声を入力することを Receive といいます。反対に Dante ネットワークへ音声を出力する事を Transmit といいます。

内容

Receive Buses – Dante ネットワークから音声をもらう – 2

 Symetrix 製 Dante 対応機器の設定方法 (Receive) 2

 Composer にサポートされているサードパーティー製 Dante 機器の設定方法 4

 Composer にサポートされていないサードパーティー製 Dante 機器の設定方法 6

 User Library 機能を使用する。 6

 External Network Devices 機能を使用する。 9

Transmit Buses – Dante ネットワークへ音声を出力する – 12

 Symetrix 製及び Composer にサポートされているサードパーティー製 Dante 機器の設定方法 12

 Symetrix DSP 同士で音声のやりとりをする 15

 Composer にサポートされていないサードパーティー製 Dante 機器の設定方法 16



Receive Buses - Dante ネットワークから音声をもらう -

Dante ネットワークから SymetrixDSP に音声を取り込む方法を説明します。

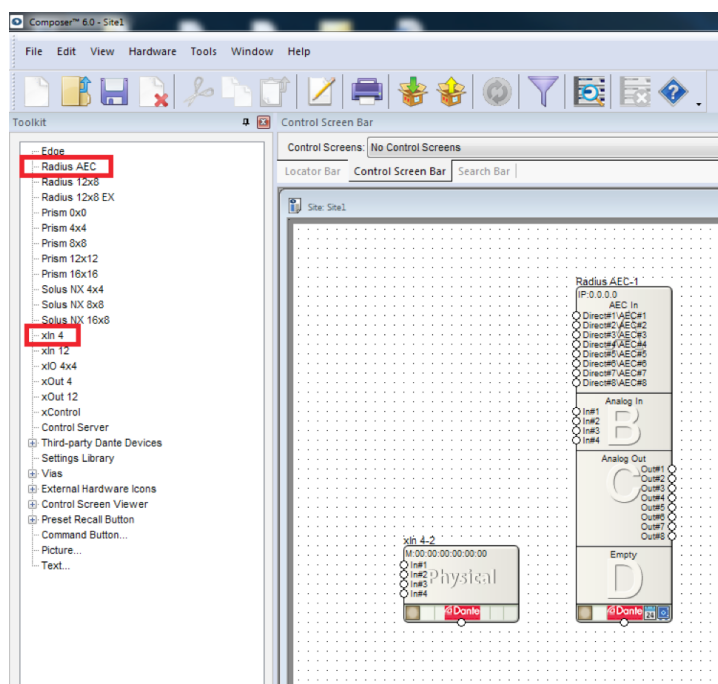
Symetrix 製 Dante 対応機器の設定方法(Receive)

Symetrix 製の Dante 対応アナログ入力拡張機器から Dante の Receive バスを作成する手順を説明します。

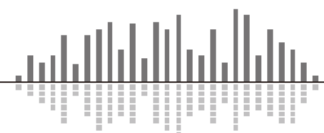
Composer ソフトウェアは Site View ページ上に Dante 機器が配置されると、自動的にその機器からの Receive バスを作成します。そのため Site View 上に使用する Dante 機器を配置するだけでその機器から Dante ネットワークを通じて音声を受信することを可能にします。

ここでは xIn4 の音声を RadiusAEC に取り込む方法を説明します。

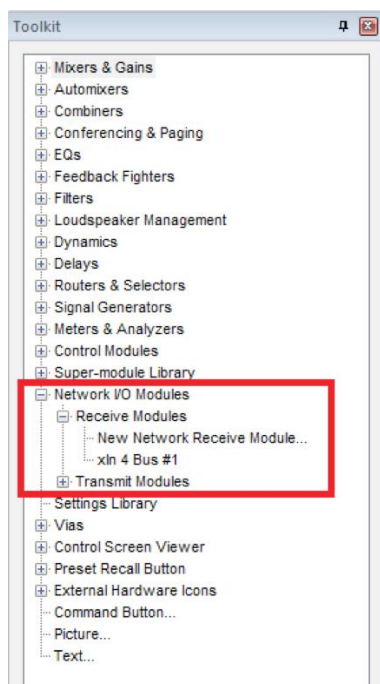
1. Composer ソフトウェアを開き Site View 上に Toolkit から RadiusAEC と xIn4 を配置します。



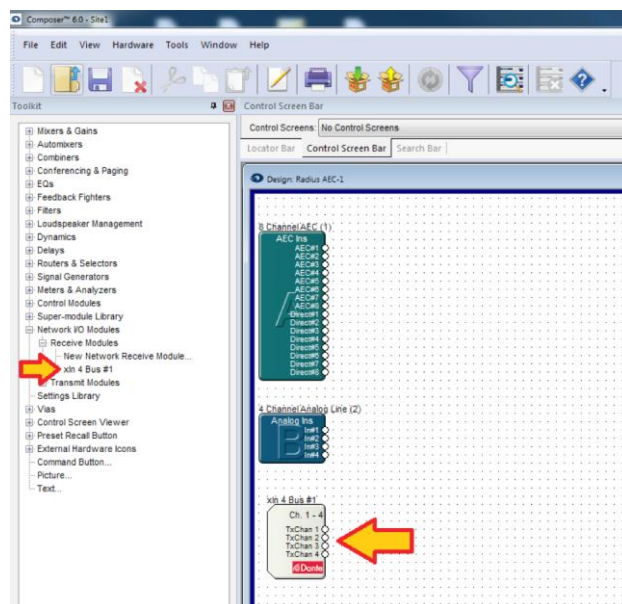
2. RadiusAEC をダブルクリックして Design View ページを開きます。



3. Toolkit から Network I/O Modules > Receive Modules を開きます。



4. Site View 上に xIn4 を配置したので Receive Modules 内に自動的[xIn4 Bus#1]が作成されています。この xIn4 Bus#1 を Design View ページに配置します。



5. サイトファイルをプッシュすると[xIn4 Bus#1]の Dante サブスクリプションが自動的に作成され、RadiusAEC は xIn4 に入力されている音声を受信することができます。



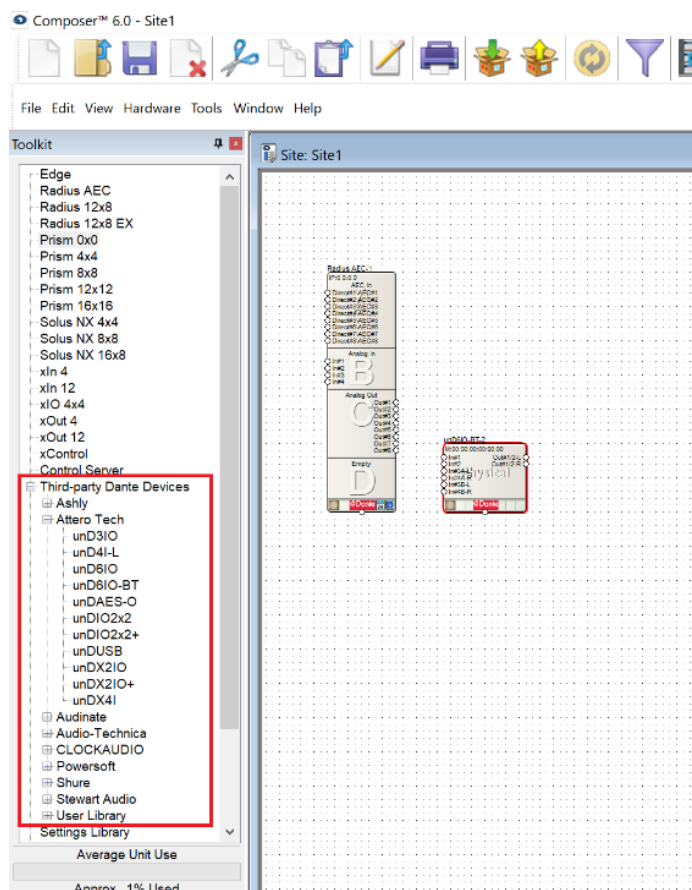
Composer にサポートされているサードパーティー製 Dante 機器の設定方法

Composer ソフトウェアはいくつかのサードパーティー製の Dante 機器をサポートしています。サポートされている Dante 機器は Composer ソフトウェアからサブスクリプションや制御、監視を行うことができます。

ここでは Attero Tech 製 unD6IO-BT の音声を RadiusAEC に取り込む方法を説明します。

1. Composer ソフトウェアを開き Site View 上に Toolkit から RadiusAEC を配置します。
2. Toolkit から Third-party Dante Devices を開きます。
3. 任意のメーカー、機種名を探し Design View 上に配置します。

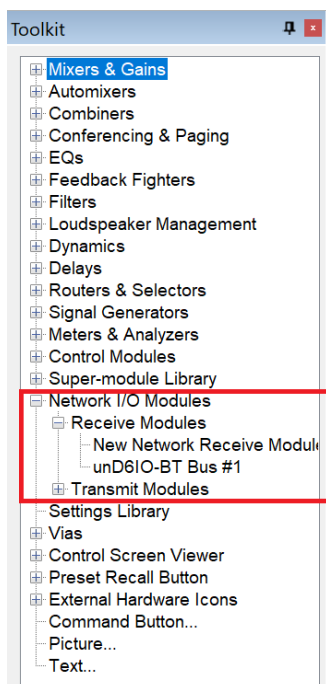
※この例では Attero Tech を展開し unD6IO-BT を配置しています。



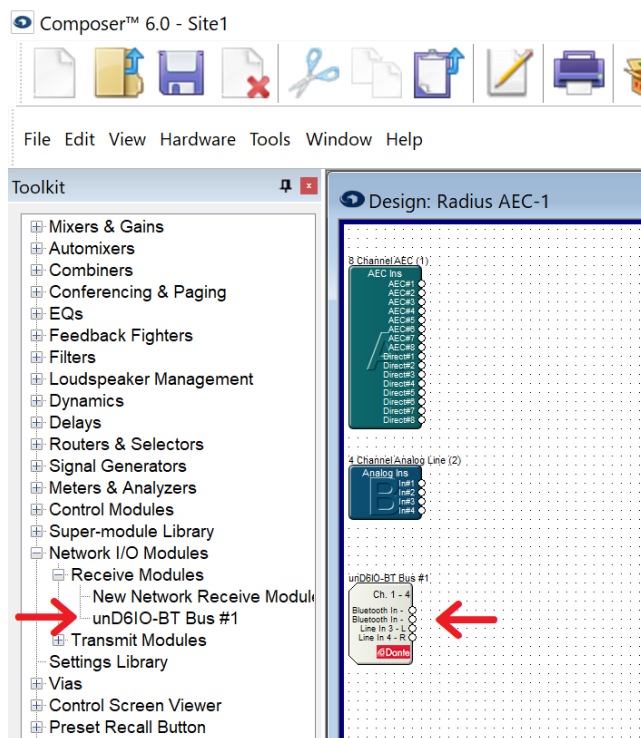
4. RadiusAEC をダブルクリックして Design View ページを開きます。



5. Toolkit から Network I/O Modules > Receive Modules を開きます。



6. Site View 上に unD6IO-BT を配置したので Receive Modules 内に自動的[unD6IO-BT Bus#1] が作成されています。この unD6IO-BT Bus#1 を Design View ページに配置します。



7. サイトファイルをプッシュすると[unD6IO-BT Bus#1]の Dante サブスクリプションが自動的に作成され、RadiusAEC は Attero Tech unD6IO-BT からの音声を受信することができます。



Composer にサポートされていないサードパーティー製 Dante 機器の設定方法

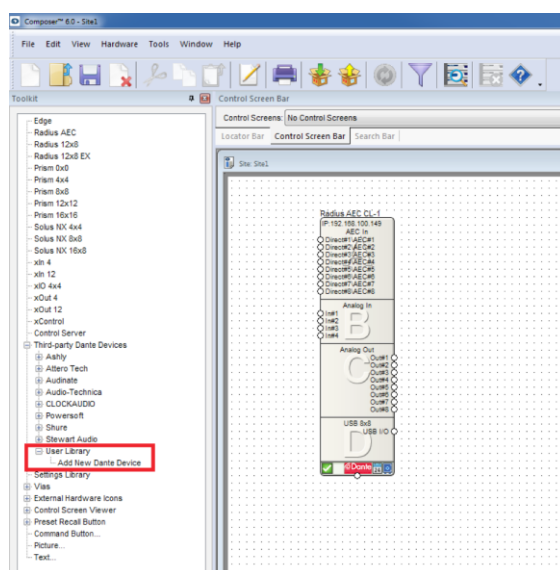
Dante 対応機器であれば SymetrixDSP は Composer ソフトウェアがサポートしていなくても音声の送受信を行うことができます。

User Library 機能を使用する

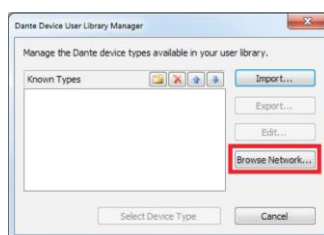
Composer の Third-Party Dante Devices内には User Library 機能があり、任意の Dante デバイスをライブラリに登録することができます。ライブラリに登録したデバイスは他のサポートされている Dante 機器と同様に扱うことができ、Site View 上に配置するだけで Dante の Receive バスが自動的に作成されます。

ここでは Dante via(WindowsPC)をユーザーライブラリに登録し、RadiusAEC に音声を取り込む方法を説明します。

1. RadiusAEC と Dante via(windowsPC)を Dante 接続します。
2. Composer ソフトウェアを開き Site View 上に Toolkit から RadiusAEC を配置します。
3. Toolkit から Third-party Dante Devices を開きます。
4. [User Library]を展開して Add New Dante Devices をドラッグアンドドロップ、またはダブルクリックします。

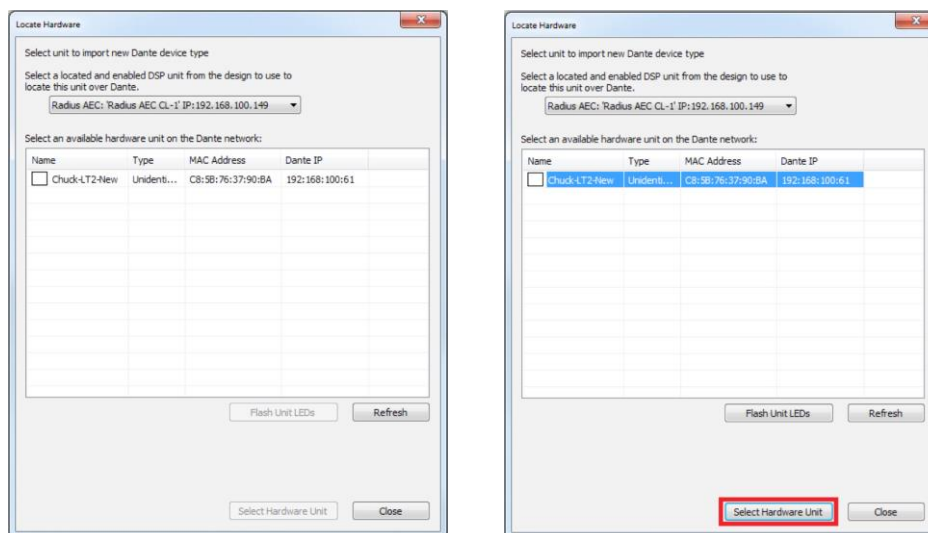


5. Dante Device User Library Manager ウィンドウが表示されたら[Browse Network...]ボタンをクリックします。

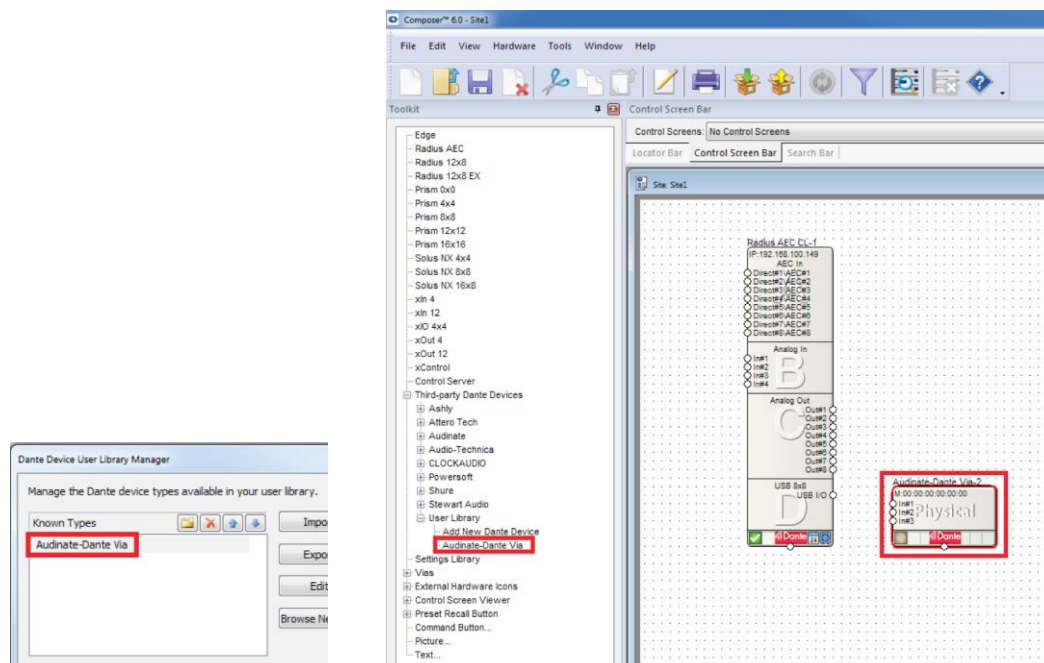




6. [Locate Hardware] ウィンドウが表示され、接続されている Dante 機器を表示します。
7. ライブラリに登録する機器を選択し、[Select Hardware Unit] ボタンをクリックします。
登録はこれで完了します。



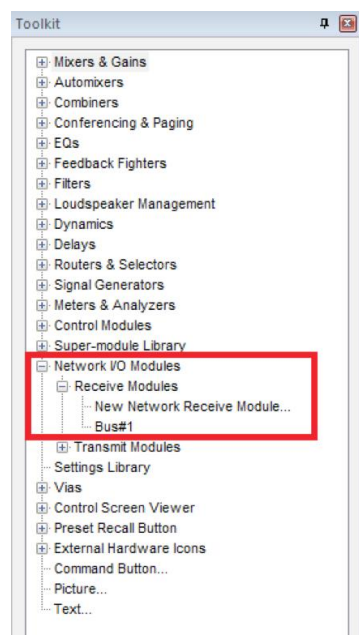
8. Dante Device User Library Manager ウィンドウに登録した Dante 機器が表示されます。
機器を選択して Select Device Type ボタンを押してください。Site View 上に Dante 機器が追加されます。



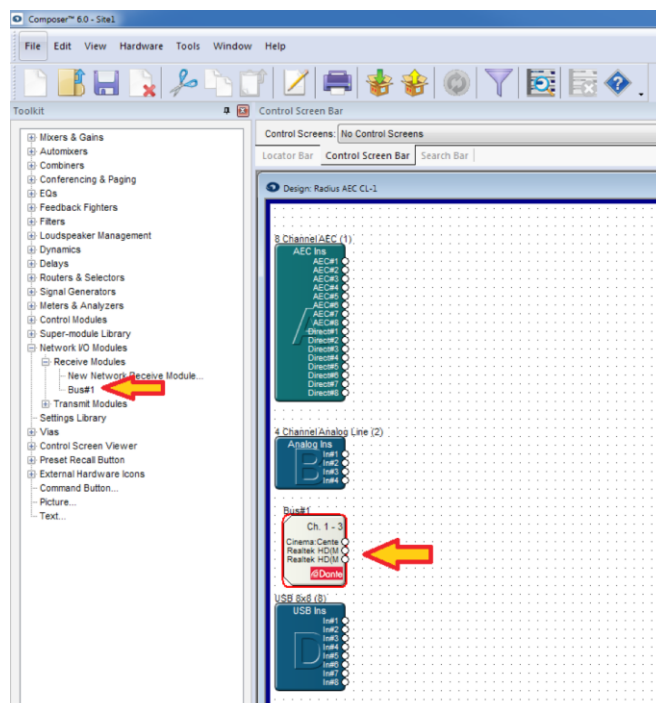
※ライブラリに一度追加された機器は他のサイトファイルでも使用することができます。



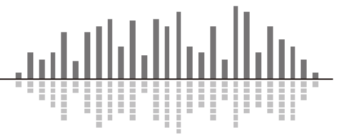
9. RadiusAEC をダブルクリックして Design View ページを開きます。
10. Toolkit から Network I/O Modules > Receive Modules を開きます。



11. Site View 上に作成した Dante via を配置したので Receive Modules 内に自動的[Bus#1]が作成されています。この Bus#1 を Design View ページに配置します。



12. サイトファイルをプッシュすると[Bus#1]の Dante サブスクリプションが自動的に作成され、音声を受信することができます。

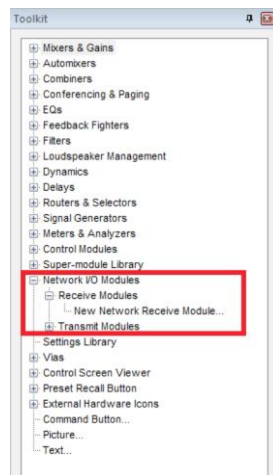


External Network Devices 機能を使用する

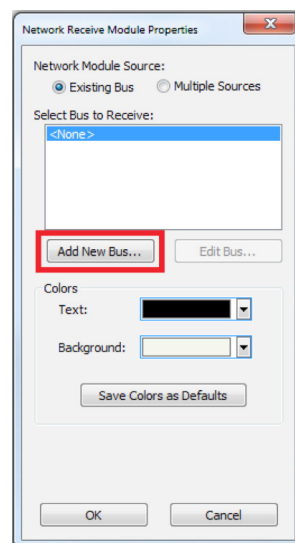
Composer がサポートしていない Dante 機器を使用する場合は、手動で Receive バスを作成してどの機器から受信するかを決めることができます。

ここでは Dante Virtual Soundcard(MacBook Pro)から Radius12x8 に音声を取り込む方法を説明します。

1. Radius 12x8 と Dante Virtual Soundcard(MacBook Pro)の Dante ネットワーク同士を接続します。
2. Composer ソフトウェアを開き Site View 上に Toolkit から Radius12x8 を配置します。
3. RadiusAEC をダブルクリックして Design View ページを開きます。
4. Toolkit から Network I/O Modules > Receive Modules を開きます。
5. New Network Receive Module...をドラッグするかダブルクリックします。

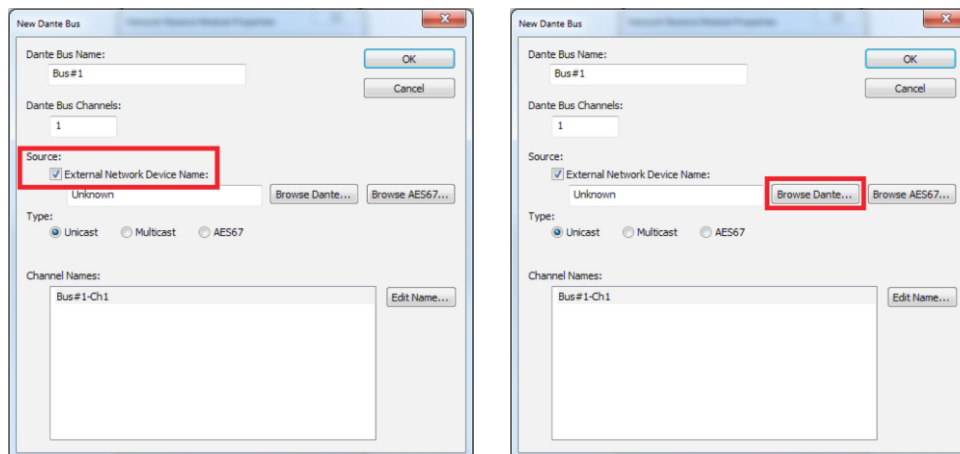


6. Network Receive Module Properties ウィンドウが表示されます。そのまま Add New Bus をクリックしてください。



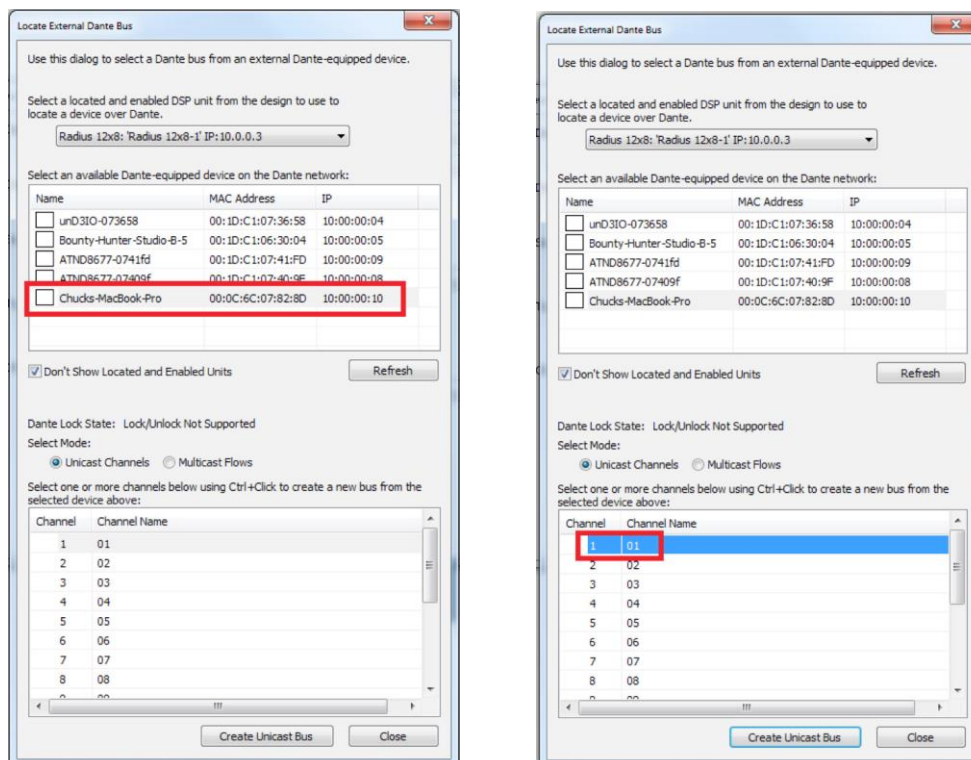


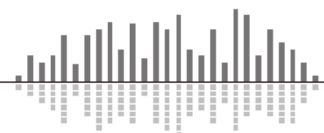
7. New Dante Bus ウィンドウが表示されます。External Network Device Name にチェックを入れます。この機能は作成している Bus をどの Dante 機器から受信するかを設定することができます。
8. Browse Dante ボタンを押します。



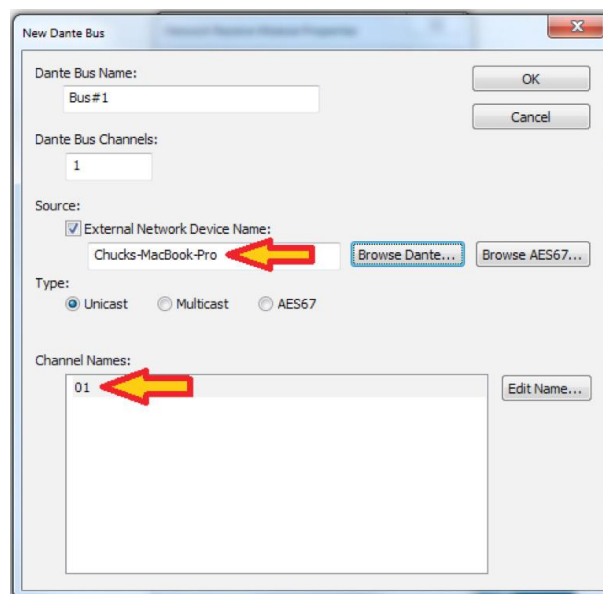
9. [Locate External Dante Bus]ウィンドウが表示され、上側のウィンドウに接続されている Dante 機器を表示します。この中から任意の機器を選択します。
10. 下側のウィンドウに選択された機器の Receive チャンネルが表示されます。取り込むチャンネルを指定してください。

※Ctrl キーを押しながらクリックすることで複数のチャンネルを選択することができます。

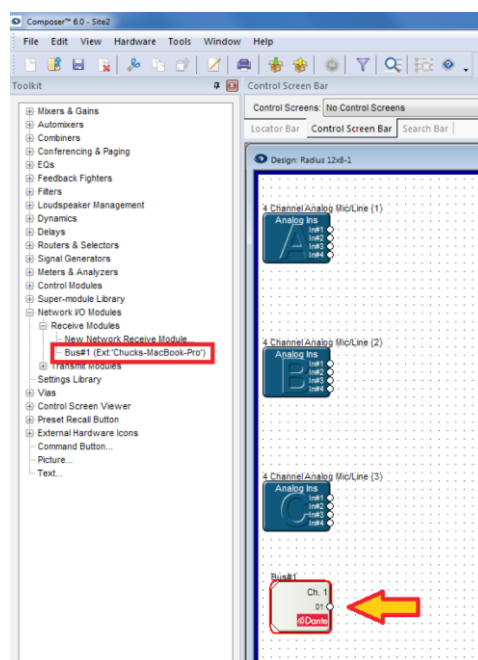




11. 取り込みたいチャンネルを全て選択できたら Create Unicast Bus ボタンをクリックします。
※図の例では ch1 のみを選択しています。



12. New Dante Bus ウィンドウに戻ります。Dante Bus Channels の数が Locate External Dante Bus ウィンドウで選択したチャンネル数に自動的に変更され、Source が選択した機器に変更されました。Channel Names も自動的に選択した機器のチャンネル名に変更されました。OK を押します。



13. Receive Modules 内に[Bus#1]が作成されています。この Bus#1 を Design View ページに配置します。サイトファイルをプッシュすると[Bus#1]の Dante サブスクリプションが自動的に作成され、音声を受信することができます。



Transmit Buses - Dante ネットワークへ音声を出力する -

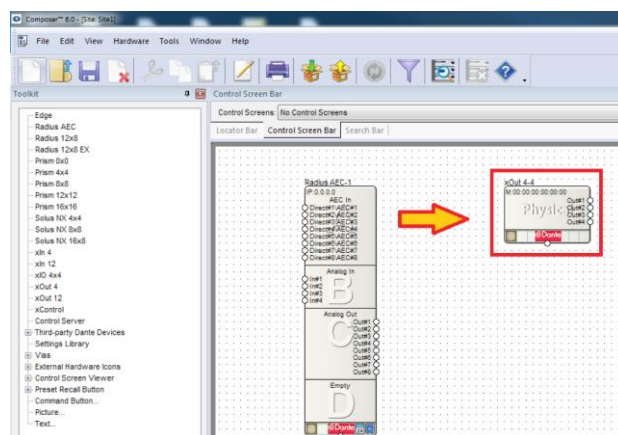
SymetrixDSP から Dante ネットワークへ音声出力する方法を説明します。

Symetrix 製及び Composer にサポートされているサードパーティー製 Dante 機器の設定方法

SymetrixDSP から Symetrix 製の Dante 対応アナログ出力拡張機器、もしくは Composer がサポートしているサードパーティー製の Dante 機器へ Dante の Transmit バスを作成する手順を説明します。

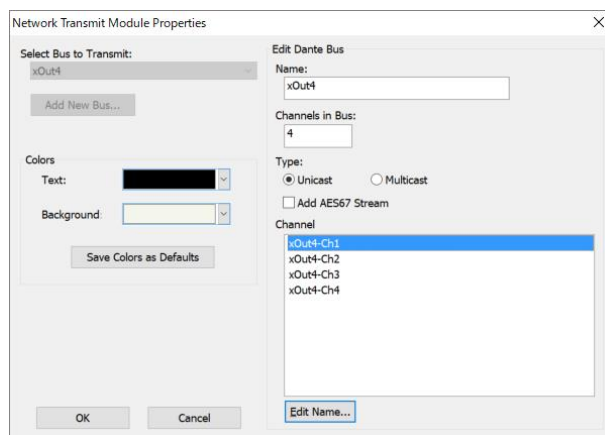
Transmit バスは Receive バスと違い、手動で作成したバスを機器毎に割り当てる必要があります。

ここでは Radius AEC の音声を xOut4 から出力する方法を説明します。



1. Composer ソフトウェアを開き Site View 上に Toolkit から RadiusAEC と xOut4 を配置します。
2. まず Transmit バスを作成します。Toolkit から Network I/O Modules > Transmit Modules > New Network Receive Module...をドラッグするかダブルクリックして Network Transmit Module Properties ウィンドウを表示します。
3. Name を任意の名前に変更してください。
4. Channels in Bus を任意のチャンネル数に変更してください。(最大64ch)

※この例では Name を xOut4、チャンネル数を 4 としました。





- Channel Names は Name で設定した名前に-ChX と自動的に変更されますが、チャンネル毎に手動で設定することもできます。

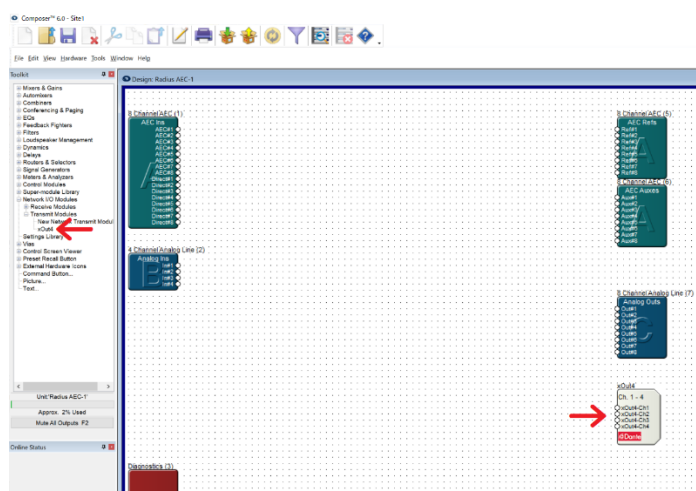
必要があれば Channel Names を任意のチャンネル名に変更してください。

※Channel Names に使用できる文字は以下の英数とハイフンのみです。ご注意ください。

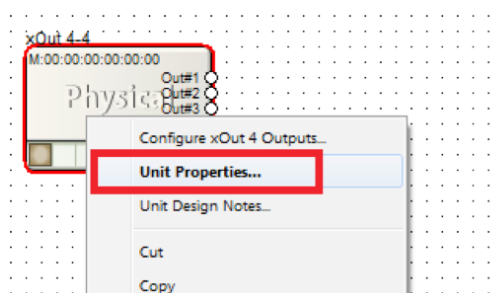
“A-Z”、“a-z”“0-9”、“-”

- OKを押すと Transmit Modules 内に[xOut4]が作成され、自動的に Transmit バスが Site View 上に配置されます。

この Transmit バスを xOut4 の出力に割り当てます。

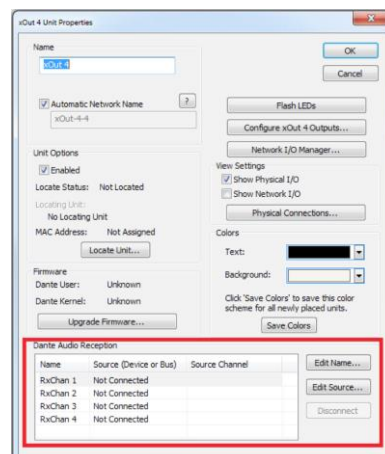


- Site View 上の xOut4 を右クリックし、Unit Properties...を選択します。



- xOut4 Unit Properties ウィンドウが表示されます。

Dante Audio Reception の[Edit Source]ボタンをクリックします。

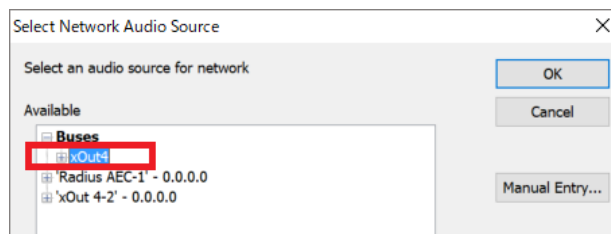




9. Network Audio Source ウィンドウが表示されます。xOut4 に割り当てる Transmit バス (Transmit チャンネル)を選択します。

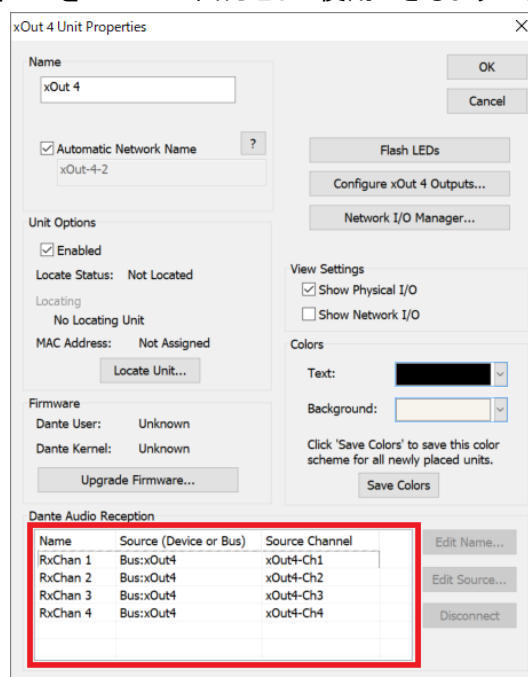
※バス名を選択し OK を押すと、そのバスの 1 チャンネル目からアサインされます。

バスのタブを開くとチャンネル単位で指定することもできます。



10. Dante Audio Reception ウィンドウにバス名とチャンネル名が適用されていることを確認します。

これで作成した[xOut4]バスを xOut4 の出力として使用できるようになりました。



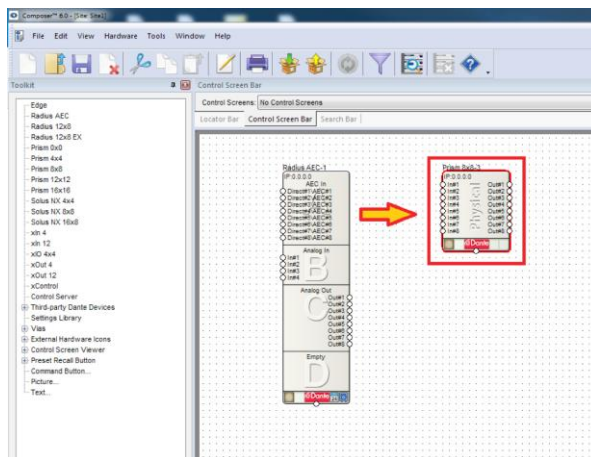
11. OK をクリックします。
12. サイトファイルをプッシュすると Dante サブスクリプションが自動的に作成され、xOut4 へ音声 が送信されます。



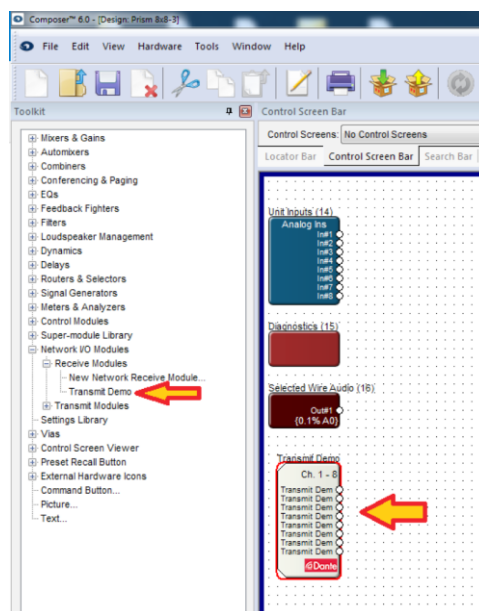
Symetrix DSP 同士で音声のやりとりをする

複数の SymetrixDSP を使用する場合、SymetrixDSP 間の音声のやりとりは Dante ネットワークを使用します。

ここでは RadiusAEC の音声を Prism 8x8 に取り込む方法を説明します。



1. Site View 上に RadiusAEC と Prism 8x8 を配置します。
2. RadiusAEC をダブルクリックして Design View ページを開きます。
3. Toolbox から Network I/O Modules > Transmit Modules > New Network Receive Module...をドラッグするかダブルクリックして Transmit バスを作成します。
※ここでは例として[Transmit Demo]という名前を使用します。
4. Transmit Modules に[Transmit Demo]というバスが作成された事を確認します。
5. Prism8x8 の Design View ページを開き、Toolbox から Network I/O Modules > Receive Modules を開きます。
6. Receive Modules 側にもさきほど作成した [Transmit Demo]バスが自動的に作成されているので、Prism8x8 に配置します。
7. サイトファイルをプッシュすると Dante サブスクリプションが自動的に作成され、SymetrixDSP 間で音声を送受信することができます。



※Composer ソフトウェアでは Transmit バス、または Receive バスを新規に作成すると、対応する Receive バス、または Transmit バスが自動的に作成されます。対応するそれぞれのバスはサイトファイル上に配置されている全ての DSP に使用することができ、DSP 間での音声のやりとりに使用することができます。



Composer にサポートされていないサードパーティー製 Dante 機器の設定方法

SymetrixDSP から Composer がサポートしていないサードパーティー製の Dante 機器へ Dante の Transmit バスを作成する手順を説明します。

サポートされていない機器へのサブスクリプションは Composer では行うことはできないので Dante Controller を使用します。

※Dante Controller は下記 Audinate 社 WEB ページからダウンロードしてください。

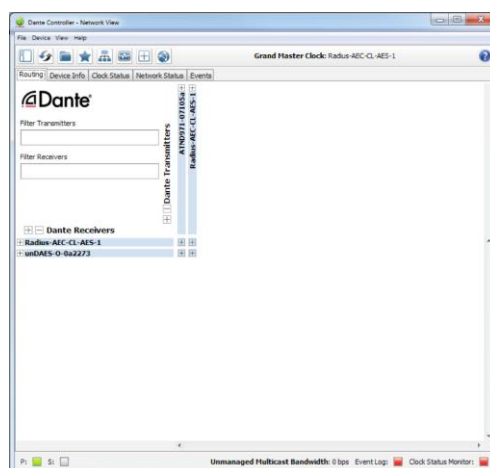
www.audinate.com

この例では RadiusAEC の音声を Attero Tech 社 unDAES に送信する方法を説明します。

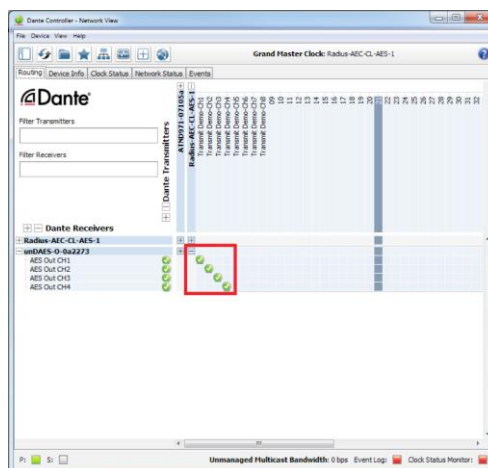
1. Composer ソフトウェアを使用して RadiusAEC に Transmit バスを作成しファイルをプッシュします。

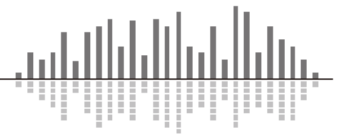
※ここでは 8 チャンネルの Transmit Demo というバスを作成して説明します。

2. Dante Controller がインストールされたコンピューターを Dante ネットワークへ接続し、Dante Controller を開きます。



3. 接続する機器の Transmit と Receive タブを開き、クロスポイントをクリックします。
サブスクリプションが成功すると緑のチェックマークが表示されます。





この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは株式会社オーディオブレインズまでご連絡ください。お問合せ受付時間は、土日祝日、弊社休業日を除く 10:00～18:00 です。

株式会社オーディオブレインズ

〒216-0034

神奈川県川崎市宮前区梶ヶ谷 3-1

電話:044-888-6761

AUDIO  **BRAINS**

20180314